

## UP16K-15S-QED-D0

最大15 Wまでのレーザー出力測定用サーマルディテクタ。



### プロダクトファミリーの主な特長

#### モジュール概念

お使いのディテクタのパワー能力を増加: 4つの異なる冷却モジュール

#### 高い最大出力の拡散アブソーバー

高エネルギー密度のパルスビームに最適

#### コンパクトデザイン

厚さ23.6 mm

#### 高平均出力

連続出力最大15 Wまで測定。

#### スマートインターフェース

すべての校正データを収容

#### 数々の賞に輝いたテクノロジー

超高密度レーザー用UP-QEDレーザーパワーディテクタは、2021 Laser Focus World Innovators Awardsの最も革新的なフォトニクス技術部門において、金賞を獲得しました。



#### 互換性のあるスタンド

STAND-S-233

## 仕様

### 測定性能

最大平均出力(連続)	15 W
最大平均出力(1分)	20 W
ノイズ等価出力 <sup>1</sup>	4 mW
スペクトル領域 <sup>2</sup>	0.266 - 2.5 μm
標準上昇時間 <sup>3</sup>	2.5 s
出力校正不確か率 <sup>4</sup>	±2.5 %
繰り返し性	±0.5 %

1. 公称値。実際値は測定システムの電氣的ノイズに応じて異なります。
2. 校正済みスペクトル域については、ユーザーマニュアルを参照してください。
3. 予測付。
4. 出力による線形性を含む。

### 測定性能(エネルギーモード)

最大測定可能エネルギー <sup>1</sup>	500 J
ノイズ等価エネルギー <sup>2</sup>	0.06 J
最小繰り返し期間	4 s
最大パルス幅	61 ms
エネルギー校正不確か率 <sup>3</sup>	±5 %

1. 360 μsパルス用。長パルス (ms) により高いパルスエネルギー、短パルス (ns) により低いパルスエネルギーが可能。
2. 公称値。実際値は測定システムの電氣的ノイズに応じて異なります。
3. 単発エネルギー校正をお求めの場合

### 損傷閾値

最大平均出力密度 <sup>1</sup>	100 kW/cm <sup>2</sup>
最大エネルギー密度 <sup>2</sup>	8 J/cm <sup>2</sup>
1. 1064 nmで、10 W CW。May vary with wavelength and average power. 2. 1064 nmで、7 ns、10 Hz。May vary with wavelength and pulse width.	
<b>物理的特徴</b>	
冷却	対流
開口直径	16 mm
吸収材	QED
寸法	50H x 50W x 23.5D mm
重量	0.16 kg
<b>注文情報</b>	
UP16K-15S-QED-DO	203876
UP16K-15S-QED-BLU-DO	TBD
UP16K-15S-QED-INT-DO	205182
UP16K-15S-QED-IDR-DO	205199

仕様は予告なく変更される場合があります。仕様の全容については、ユーザーマニュアルを参照してください。

## 本製品にご興味をお持ちですか？

見積をリクエスト

[gentec-eo.com/ja/contact-us](http://gentec-eo.com/ja/contact-us)で最寄りのセールス担当者をお探してください